

施策評価（令和8年度）

戦略6 教育・人づくり戦略			
目指す姿5 地域社会の活性化と産業振興に資する高等教育機関の機能の強化			
幹事部局名	政策企画部	担当課名	高等教育振興課
評価者	政策企画部長	評価確定日	令和8年7月31日

1 施策（目指す姿）のねらい（施策の目的）

高等教育機関が、地域ニーズを踏まえた教育・研究や社会貢献活動を通じて、地域社会の課題の解決や持続的な発展に貢献するとともに、輩出した多数の優秀な人材があらゆる分野で活躍することを目指します。

2 施策の状況

2-1 成果指標の状況及び定量的評価

	施策の方向性、指標名(単位)	年度	2019 (R元)	2020 (R2)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	直近の 達成率	配点	備考
①	【施策の方向性①、②】 県内高等教育機関による県内企業等との共同研究・受託研究・受託事業数(件)	目標			146	148	150	152	78.3%	1	
		実績	141	144	160	155	128	119			
		達成率			109.6%	104.7%	85.3%	78.3%			
②	【施策の方向性①、②】 県内高卒者の県内大学・短大・専修学校等への進学率(%)	目標			33.7	33.9	34.1	34.3	93.3%	3	
		実績	31.4	33.7	33.0	31.8	32.6	32.0			
		達成率			97.9%	93.8%	95.6%	93.3%			
③	【施策の方向性①、②】 県内大学生等の県内就職率(%)	目標			47.0	49.0	51.0	53.0	78.5%	1	
		実績	42.6	46.7	46.3	44.9	42.6	41.6			
		達成率			98.5%	91.6%	83.5%	78.5%			

※ 指標の判定基準

4点：達成率 $\geq 100\%$ 3点： $100\% > \text{達成率} \geq 90\%$ 2点： $90\% > \text{達成率} \geq 80\%$
 1点： $80\% > \text{達成率} \geq 70\%$ 0点： $70\% > \text{達成率}$ n：実績値が未判明

定量的評価結果	計算式
1.67 (e相当)	4点 × 0個 = 0点 1点 × 2個 = 2点
	3点 × 1個 = 3点 0点 × 0個 = 0点
	2点 × 0個 = 0点
	合計 5点 ÷ 3個(判明済み指標) = 1.67

※ 指標の判定基準 a:4点 b:3点 c:2点 d:1点 e:0点

※ 成果指標において実績値が未判明となった指標がある場合には、それを除いて平均点を算出する。

※ 定量的評価の判定基準

a相当：平均点が3.6点以上 b相当：平均点が3.2点以上3.6点未満 c相当：平均点が2.8点以上3.2点未満
 d相当：平均点が2.4点以上2.8点未満 e相当：平均点が2.4点未満

2-3 主な取組状況とその成果

【施策の方向性① 多様な資源を活用した教育・研究・社会貢献活動の促進】

- 秋田県立大学及び国際教養大学の運営や施設設備等の整備に対して支援を行い、両大学における教育研究環境の充実を図った。
- 秋田県立大学が「アグリイノベーション教育研究センター」を拠点に実施する、スマート農業に係る研究、人材育成、技術開発等の取組に対して助成し、水稻直播ドローンの開発やスマート農業指導士の育成などの成果があった。
- 看護系大学・短大や私立専修学校等の運営に対し助成（11校）したほか、私立大学等が実施する、学生がふるさと秋田に関する幅広い教養を身に付け、積極的な社会参加や地域貢献を行う取組に対し助成した（2校）。

【施策の方向性② 次代を担う学生の確保と人材育成への支援】

- 秋田県立大学及び国際教養大学において、特別選抜入試制度を実施し、県内出身学生の確保を図った（秋田県立大学：総合型選抜・学校推薦型選抜（104名）、国際教養大学：グローバル・セミナー入試（19名））。
- 私立大学、短期大学、専門学校等が県内企業と連携して実施する人材育成の取組や、インターンシップなど学生の県内就職を促進する取組等に対して助成した（9件）。
- 県内の高等教育機関が一堂に会した進学相談会を開催することにより、県内高校生の県内進学への意識醸成を図った。

3 総合評価と評価理由

総合評価	評価理由
e	成果指標の達成率を基にした定量的評価は1.67で「e相当」であることから、総合評価は「e」とする。

4 県民意識調査の結果

質問文	県内の大学等で、地域の活性化につながる教育・研究・地域貢献が行われている。					
調査年度		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	前年度比
満足度	肯定的意見	12.4%	11.7%	11.6%		
	十分 (5点)	1.3%	1.2%	1.7%		
	おおむね十分 (4点)	11.1%	10.5%	9.9%		
	ふつう (3点)	44.3%	37.4%	38.0%		
	否定的意見	15.7%	21.4%	18.6%		
	やや不十分 (2点)	10.9%	14.7%	13.3%		
	不十分 (1点)	4.8%	6.7%	5.3%		
	わからない・無回答	27.6%	29.3%	31.8%		
	平均点	2.90	2.78	2.85		

※端数処理の関係で満足度の割合の合計は100%にならないものもある。
※2026(R8)年度は2025(R7)年度以前と質問内容が異なるため、結果は記載していない。

参考:2026(R8)年度県民意識調査の結果

質問文	県内の大学等による教育・研究を通じた地域貢献が進んでいる					
調査年度		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	前年度比
満足度	5点				2.0%	
	4点				13.0%	
	3点				30.6%	
	2点				19.1%	
	1点				7.8%	
	わからない・無回答				27.4%	
	平均点				2.76	

※端数処理の関係で満足度の割合の合計は100%にならないものもある。
※2026(R8)年度は2025(R7)年度以前と質問内容が異なるため、2025(R7)年度以前の結果は記載していない。

5 主な課題と今後の対応方針

施策の方向性	課題	今後の対応方針
①	○ 地域社会や県内産業が抱える課題が多様化・複雑化する中、県内高等教育機関が持つ高度な知見や技術を、地域の課題解決や産業振興に結び付ける上で、自治体や企業等との連携体制が不十分となっている。	○ 各高等教育機関の特色を生かした教育研究への支援を継続するとともに、大学等有する知見や技術が地域社会へ効果的に還元されるよう、自治体や企業・団体との連携強化を推進する。
②	○ 県内進学相談会の開催や県内企業と連携した人材育成等により県内進学及び就職に対する一定の意識醸成は図られているものの、県内大学生等の県内進学率及び県内就職率は4年間目標を達成できなかった。	○ 県内定着率の向上に向け、学生と企業が地域社会の課題解決に協働で取り組む秋田県立大学の「キャップストーンプロジェクト」や国際教養大学の「AIUデザインLAB」などの取組や、私立大学等の地域人材育成事業など、各校の特色ある取組への支援を強化する。また、高大連携事業の充実により県内高等学校との連携を深化させるとともに、県内高等教育機関の魅力発信を強化し、県内出身学生の確保を図る。

6 政策評価委員会の意見

自己評価「e」をもって妥当とする。
